

令和6年度 新ひだか町社協GSWフォローアップ研修会

福祉に関わる専門職のための意思決定支援研修

「障害者権利条約」のもと各福祉関係法や「第二期成年後見制度利用促進基本計画」などに記載され重要視されている意思決定支援をテーマに取り上げ「意思決定支援」についての考え方、「チョイス&コントロール」が高まるような「本人から始まる意思決定支援」について学びます。

また、個別のアプローチだけでなく、意思決定支援会議などによるチームアプローチについても学びを深め、実践に繋がる講義、演習を行います。

日 時 令和6年11月6日(水)13:00～17:30

会 場 新ひだか町公民館 2階 大集会室

内 容 講義・演習
「意思決定支援の実践と
意思決定支援チームの構築に向けて」

講師 SDM-Japan 代表理事 名川 勝氏

対 象 意思決定支援に関わる、興味関心のある方

新ひだか町社協GSW養成研修受講者、行政職員、保健医療福祉事業所職員
新ひだか町障がい者自立支援協議会委員、北海道社会福祉士会会員、
日高地区社協職員連絡協議会の会員、市民後見人 等

申込・問合せ先

新ひだか町社会福祉協議会 総合生活支援センターきいがる

〒056-0019 新ひだか町静内青柳町2-3-1

TEL:0146-43-3121/fax:0146-43-2223/☎:saitou@sh-shakyo.jp

講師紹介

※SDM-Japanホームページより抜粋



SDM-Japan

Japan Network of Supported Decision Making

一般社団法人

日本意思決定支援ネットワーク

SDM-Japanについて

私たちは、南オーストラリア州で開発された実践モデルや、英国スコットランドで使用されている、本人の価値観や選好を引き出す「トーキングマット」を取り入れ、日本での現状を踏まえたSDMの方法論、ノウハウ、支援ツールの開発・提供をすることで、認知症の人や障害のある人など、これまでに意思決定が困難とされてきた方が、心からの希望に基づく意思決定を行うこと（＝支援付き意思決定）を支えるための体制をつくる活動をしています。



うまく思いを伝えられなくても、誰しも自分の意思を持っています。

自治体との連携による障害者・認知症高齢者等の意思決定支援モデル事業

豊田市は、判断能力に不安のある障がい者や認知症の高齢者等が、自らの意思に基づいた生活を実現できる環境を整備するため、一般社団法人日本意思決定支援ネットワーク（SDM-Japan）及び公益財団法人日本財団と、障害者・認知 [...]



意思決定支援実践のための 総合プログラム開発

SDM-Japanでは、南オーストラリア州よりSDM第一人者であるシェア・ニコルソン氏からSDMのためのファシリテーションの指導方法を学んだトレーナー達が、日本において実践的意思決定支援ファシリテーション研修を開発、提供 [...]



講習会・研修・ワークショップ

専門職向け 一般向け 実践ファシリテーション入門ワークショップ（半日） 意思決定支援の基本的な考え方をコンパクトに学べるコース 対象 障害者・高齢者・児童などの相談員および福祉関係者、社会福祉協議会関係者、行政職員、医療 [...]



意思決定支援ツール トーキングマット (Talking Mats) の紹介

意思決定支援ツール トーキングマットとは 言葉によるコミュニケーションが可能であっても、自分の心の中の思いをうまく表現するのは容易ではありません。言葉の表出が難しい場合には、さらにご本人の心からの希望を読み取ることが難しく [...]



実践的意思決定支援ファシリテーション (PS F)

生活について色々な思いや希望を抱いていても、高齢者や認知症の方、障害のある方の胸の内を理解することは容易ではありません。その意思を読み取り、話し手の夢や希望を理解できるかどうかは聞き手の力量にかかっているのではないでし [...]



他団体への協賛

SDM-Japanでは、意思決定支援における考え方やプロセスについて、他団体と情報交換や協賛をしています。日本財団とSDM-japanが共同で「障害者・高齢者の意思決定支援」プロジェクトを実施中です。 実 [...]

「あなたのことを知りたい」を求め続ける。

人が人を支援するとき「この人は何をしてほしいんだろう、どうしたら求めに応えた支援ができるのだろう」と思いながら関わることを考えれば、意思決定支援とはとても基本的な取り組みなのと言えます。そして支援するよりむしろ「あなたのことを知りたい」と求める姿勢が先に立つのではないのでしょうか。実際にその人の思いを理解するのは容易でなく、また意思決定支援の言葉が混乱している今だからこそ、その基本を確認し、日々関わっていくためのスキルを紹介・普及していくことが私たちの活動です。その人のwishをもっと知るために、

日本意思決定支援ネットワーク 代表理事 名川 勝

